

## 商の表し方

例1. 長さ  $a$  m のテープを3等分したとき、1本の長さは  m と表される。

•  $a \div 3$  は、 とかいても  とかいても、どちらでもかまわない。

• 文字式では、除法の記号  を使わないで、 の形でかく。

例2. 次の式を、 $\div$ を使わない式にしろ。

(1)  $x \div (-4)$

(2)  $3a \div 5$

(3)  $(-24) \div x$

•  $-\frac{24}{x}$  のように分数の形でかかれた式では、分母は  でない数を表すものとする。

•  $-\frac{x}{4}$  は 、 $\frac{3a}{5}$  は  とかいてもかまわない。

例3. 次の式を、 $\times$ 、 $\div$ を使わない式にしろ。

(1)  $4 \times a \div 3$

(2)  $a \div 8 \times b$

(3)  $5 \div x \div 4$

例4. 次の式を、 $\times$ 、 $\div$ を使わない式にしろ。

(1)  $(a + b) \div 3$

(2)  $5 \times a - b \div 2$

•  $\frac{a+b}{3}$  は  とかいてもかまわない。

例5. 次の式を、 $\times$ 、 $\div$ を使った式にしろ。

(1)  $\frac{ab}{9}$

(2)  $\frac{6}{5x}$

(3)  $\frac{m+n}{5}$

(4)  $\frac{x}{2} + 4y$